



内閣府

平成30年11月26日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

平成30年度 沖縄総合事務局 『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』 の選定結果について

沖縄総合事務局農林水産部は、平成30年度「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として、農山漁村活性化に向けた取組を行っている「やんばる朝市かあちゃんの会、やんばる料理研究会」を選定しました。

1. 事業の趣旨

全国版「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域活性化、所得向上等に取り組んでいる優良な事例として、内閣官房及び農林水産省が選定しているものです。

また、全国で選定された地区以外の応募地区のうち、沖縄総合事務局管内における優良な事例を「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として選定し、広く発信することにより他地区への横展開を図ることとしています。

2. 選定結果

沖縄総合事務局管内の優良事例として、1地区を選定しました。

（選定団体名）やんばる朝市かあちゃんの会、やんばる料理研究会
（所在市町村）名護市
（キャッチフレーズ）シェフのおもてなし料理は、食材生産から！
取組概要については、[添付参照](#)。（PDFファイル）

3. 全国版の選定結果

今年度は、10月17日に全国で32地区の優良事例が選定され、そのうち沖縄総合事務局管内からは「株式会社美らイチゴ」が選定されています。

外部リンク（<https://www.discovermuranotakara.go.jp/sentei/oubokekka/>）

お問い合わせ先
内閣府沖縄総合事務局農林水産部
農村振興課農村活性化推進室
担当者：岩崎、高木
TEL：098-866-1652、FAX：098-860-1194

やんばる朝市かあちゃんの会、やんばる料理研究会 沖縄県 名護市



国内観光

地産地消

女性・高齢者の
活躍

— シェフのおもてなし料理は、食材生産から！ —

【対面販売】

安全・安心な地場食材の提供



【多品目生産】

80種類から370種類以上に



【地産地消料理フェア】

農家、シェフ等の連携



概要

- やんばる朝市かあちゃんの会は、国営土地改良事業羽地大川地区で開発した農業用水を利用した農業の推進を目指し、女性農業者が中心となり設立。
- やんばる料理研究会は、地場食材の料理の魅力発掘のため、地元ホテルのシェフが中心となり設立。
- やんばる朝市かあちゃんの会とやんばる料理研究会は、協力し業務用食材の短時間直接売買「やんばる朝市」を開設。

成果

- 平成21年度に開始した「やんばる朝市」は、平成29年度の参加戸数25戸、売上げ額754万円。
- 生産者から対面販売による安全・安心な地場食材の提供、地域の旬の食材を使った料理の提供ができています。
- 地域食材の生産から料理の提供まで一貫した流れを構築しています。